



# 2016年3月期 決算説明会

---

2016年5月27日



## ■ 決算の概要

- ◆ 売上高について、国内における販売数量は洋紙・白板紙共に減少したものの、洋紙の価格修正効果と、中国の白板紙事業とカナダのパルプ事業が加わったことなどにより増収
- ◆ 中国子会社の江門星輝造紙有限公司が営業運転を開始(2015年1月)
- ◆ カナダのパルプ製造会社※1 及び販売会社※2 の株式を取得(2015年10月)  
両社の第4四半期(2015年10月～12月)損益を連結
- ◆ 営業利益について、洋紙の価格修正効果や原燃料価格下落・各種コストダウンなどにより増益
- ◆ 経常利益について、為替差損や負ののれん償却終了、持分法投資利益の減少などにより減益

(単位：百万円)

	2015 / 3期	2016 / 3期	増 減	増 減 率
売 上 高	228,400	246,849	18,448	8.1%
営 業 利 益	6,139	9,236	3,096	50.4%
経 常 利 益	11,462	10,587	▲ 875	▲ 7.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	8,359	7,476	▲ 882	▲ 10.6%

※1 Alpac Forest Products Inc. ※2 Alpac Pulp Sales Inc.

# 2016年3月期 セグメント別(売上高・営業利益)実績

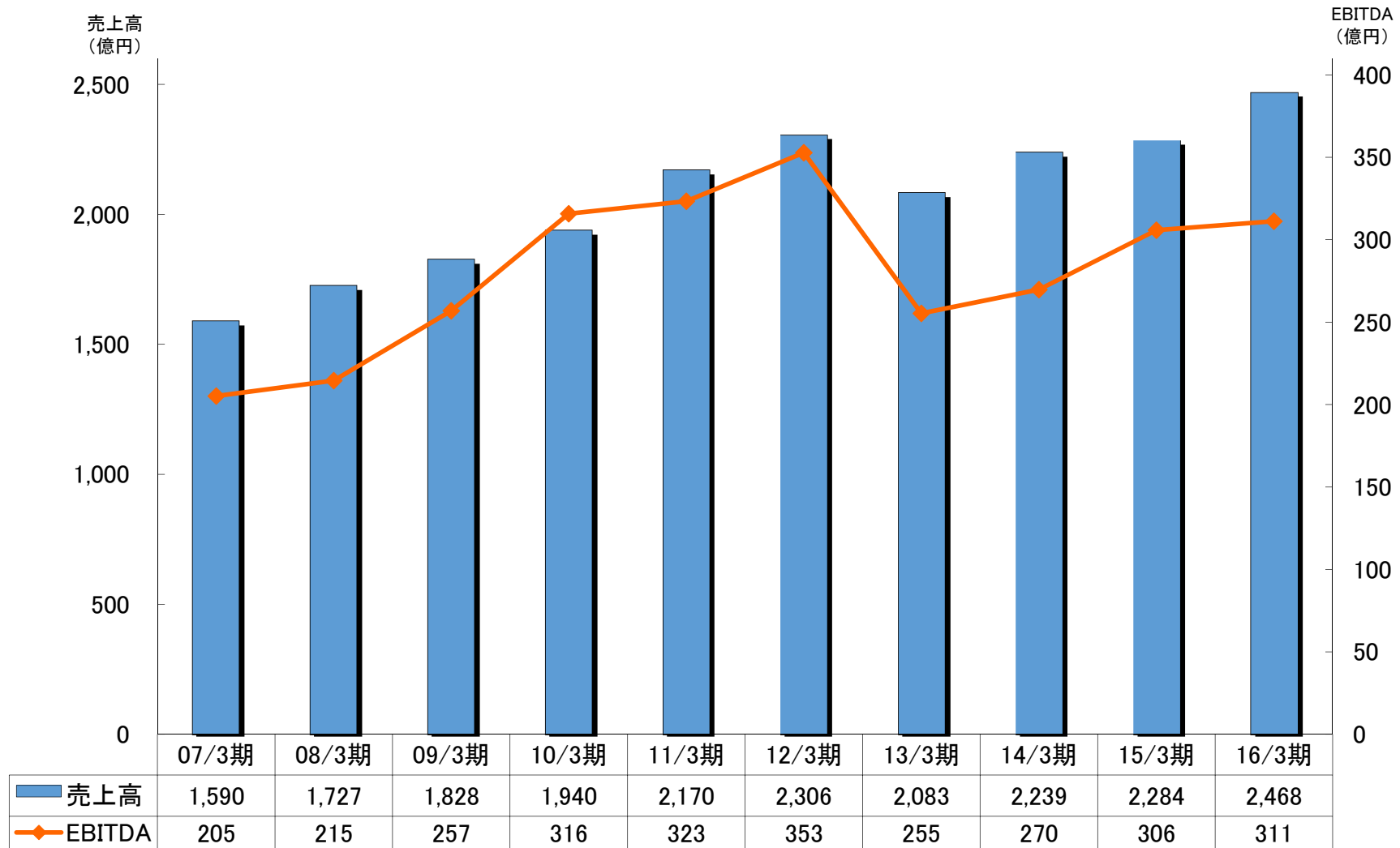


(単位:百万円)

	2015/3期		2016/3期		売上高		営業利益	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	増減	増減率	増減	増減率
紙パルプ事業	200,647	4,443	218,276	7,319	17,629	8.8%	2,875	64.7%
パッケージング・紙加工事業	19,819	442	20,129	696	309	1.6%	253	57.3%
その他	7,933	462	8,443	551	509	6.4%	88	19.2%
調整額	—	790	—	668	—	—	▲ 121	▲ 15.4%
合計	228,400	6,139	246,849	9,236	18,448	8.1%	3,096	50.4%

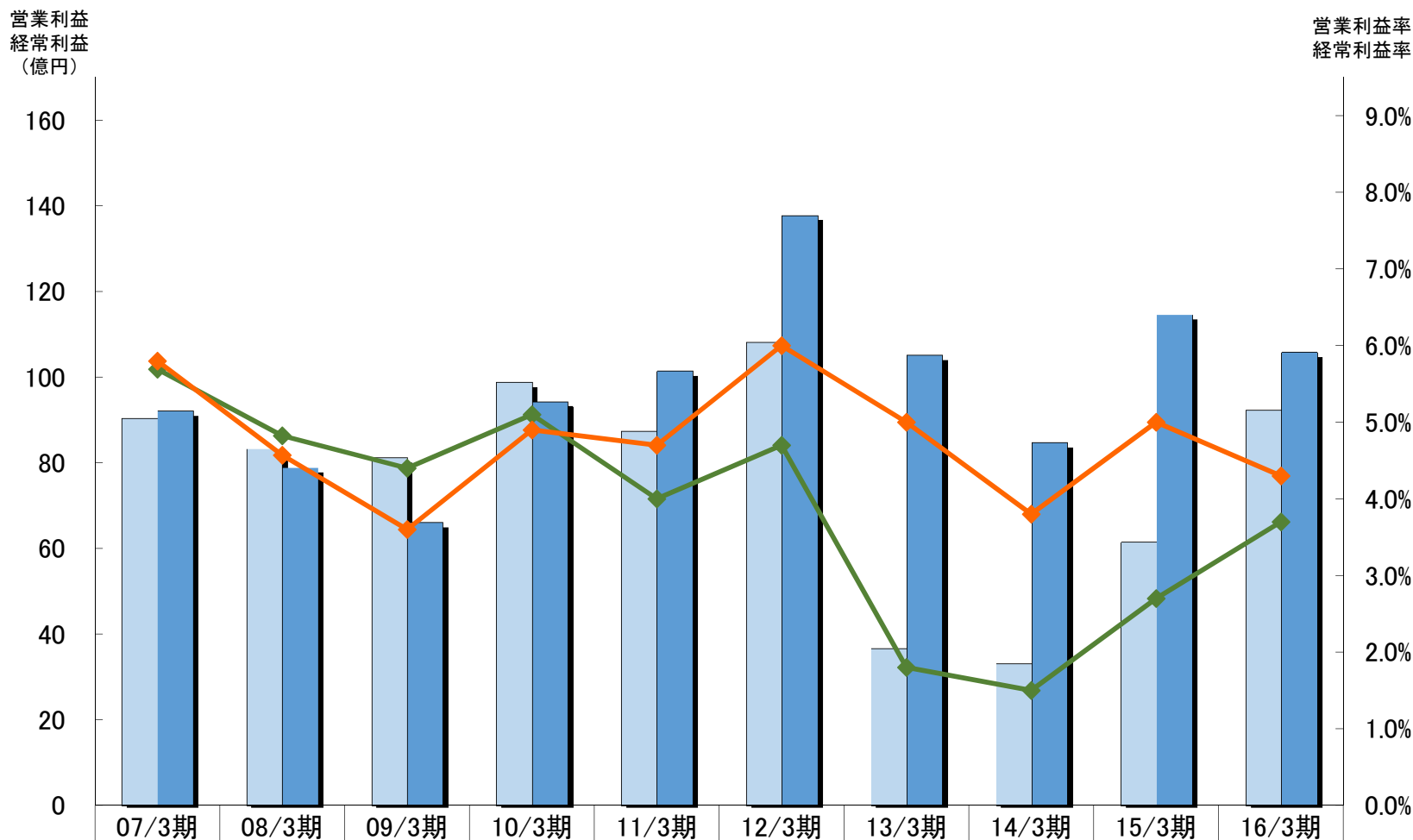
※ 売上高：外部顧客への売上高

# 連結業績(売上高・EBITDA)の推移



EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

# 連結業績(営業利益・経常利益・営業利益率・経常利益率)の推移



営業利益	91	83	81	99	87	108	37	33	61	92
経常利益	92	79	66	94	101	138	105	85	115	106
営業利益率	5.7%	4.8%	4.4%	5.1%	4.0%	4.7%	1.8%	1.5%	2.7%	3.7%
経常利益率	5.8%	4.6%	3.6%	4.9%	4.7%	6.0%	5.0%	3.8%	5.0%	4.3%

# 2016年3月期 連結販売実績



	2015/3期			2016/3期			差異			前年同期差異	
	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	金額
	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円		
洋紙	1,435	101.22	145,209	1,379	104.13	143,633	▲ 55	2.91	▲ 1,576	▲ 3.9%	▲ 1.1%
板紙	311	110.37	34,365	304	111.19	33,842	▲ 7	0.82	▲ 523	▲ 2.2%	▲ 1.5%
紙計	1,746	102.85	179,575	1,684	105.41	177,475	▲ 62	2.56	▲ 2,100	▲ 3.6%	▲ 1.2%
紙パルプ事業 その他			21,072			40,801			19,729		93.6%
紙パルプ事業 合計			200,647			218,276			17,629		8.8%
パッケージング・ 紙加工事業			19,819			20,129			309		1.6%
その他			7,933			8,443			509		6.4%
合計			228,400			246,849			18,448		8.1%

※1. 洋紙・板紙・紙計は単体数値で連結消去を考慮していない。

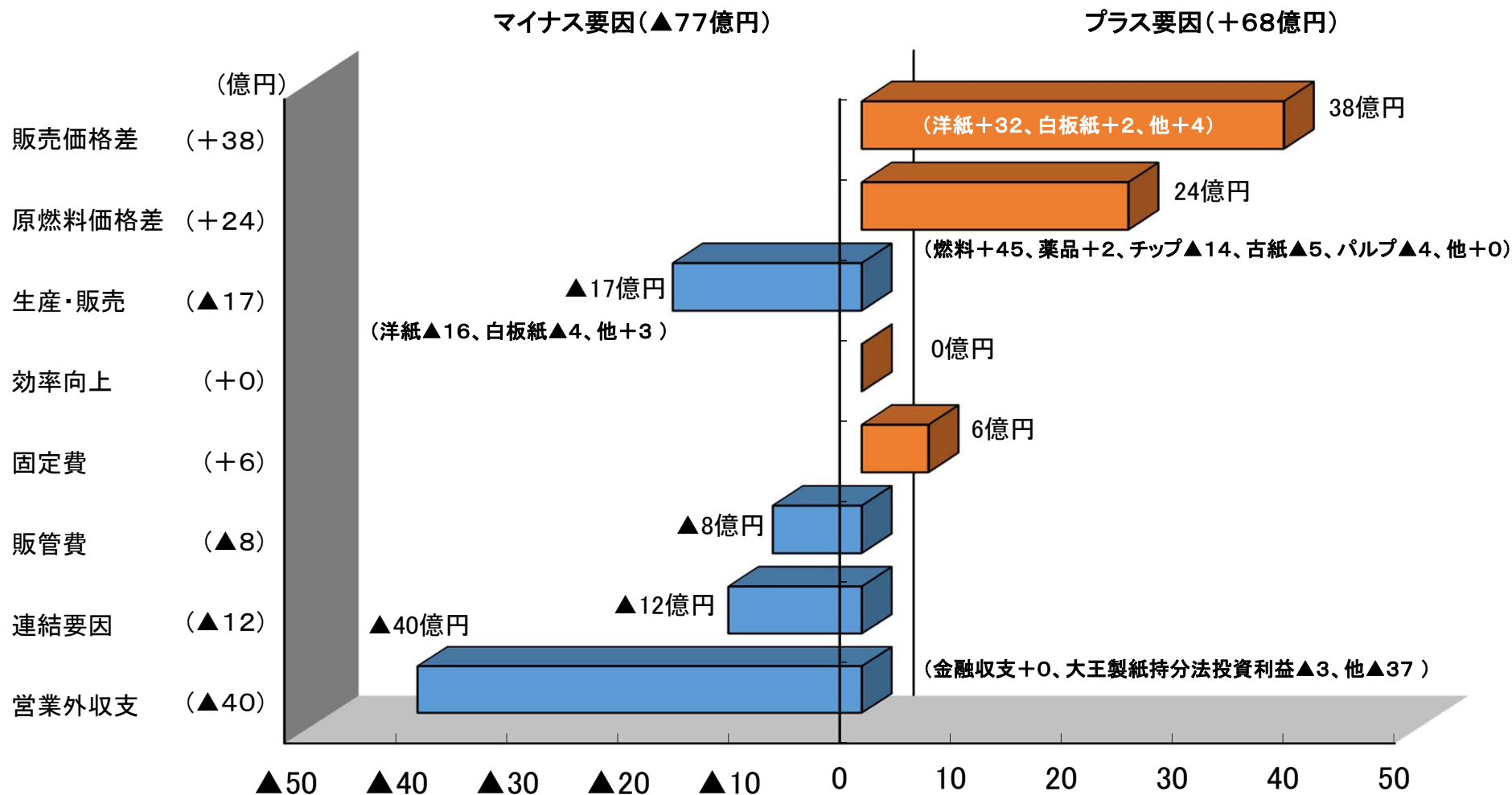
※2. 紙パルプ事業その他は報告セグメント：紙パルプ事業の外部顧客への売上高から紙計を差し引いた数値である。

※3. パッケージング・紙加工事業及びその他は外部顧客への売上高である。

# 連結経常利益 対前年増減要因



【2016年3月期 106億円 - 2015年3月期 115億円 → ▲9億円】



2016年3月期 為替: 120円/\$ ドバイ原油: \$47/bbl	2015年3月期 為替: 111円/\$ ドバイ原油: \$86/bbl
--	--

# 連結貸借対照表



(単位: 億円)

	15/3期	16/3期	増減	備考
現預金	158	191	33	
受取手形・電子記録債権・売掛金	614	661	47	
たな卸資産	359	469	110	ALPAC連結による増加83、他
その他流動資産	62	76	15	
有形・無形固定資産	1,637	1,560	▲ 77	設備投資94、減価償却▲196、他
投資その他の資産	679	679	▲ 1	
<b>資産合計</b>	<b>3,510</b>	<b>3,637</b>	<b>126</b>	

支払手形・電子記録債務・買掛金	247	282	35	
有利子負債	1,237	1,296	59	短借▲55、CP110、長借110、社債▲100、リース▲6
その他負債	341	364	23	
<b>負債合計</b>	<b>1,825</b>	<b>1,941</b>	<b>117</b>	
<b>純資産合計</b>	<b>1,686</b>	<b>1,695</b>	<b>10</b>	



## ■ 概要

- ◆ 中期経営計画C-nextの最終年度（売上高目標 2,700億円、営業利益目標 135億円）  
2017／3期予想の売上高はC-next目標と同額、営業利益はほぼ目標どおり
- ◆ カナダのパルプ製造会社及び販売会社の損益が通年で寄与
- ◆ 洋紙の価格下落や国内販売数量減の悪化要因はあるが、江門星輝造紙有限公司の効率向上や国内工場の設備投資効果などの収益改善を実現する

（単位：百万円）

	2016／3期 実績	2017／3期 予想	増 減	増 減 率
売 上 高	246,849	270,000	23,150	9.4%
営 業 利 益	9,236	13,000	3,763	40.7%
経 常 利 益	10,587	14,000	3,412	32.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	7,476	10,000	2,523	33.8%

# 2017年3月期 セグメント別(売上高・営業利益)予想



(単位:百万円)

	2016/3期		2017/3期		売上高		営業利益	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	増減	増減率	増減	増減率
紙パルプ事業	218,276	7,319	241,000	11,200	22,723	10.4%	3,880	53.0%
パッケージング・紙加工事業	20,129	696	21,000	900	870	4.3%	203	29.2%
その他	8,443	551	8,000	400	▲ 443	▲ 5.2%	▲ 151	▲ 27.4%
調整額	—	668	—	500	—	—	▲ 168	▲ 25.2%
合計	246,849	9,236	270,000	13,000	23,150	9.4%	3,763	40.7%

※ 売上高：外部顧客への売上高

# 2017年3月期 連結販売見込み



	2016/3期			2017/3期			差異			前年同期差異	
	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	金額
	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円	千ト	円/kg	百万円		
洋紙	1,379	104.13	143,633	1,358	100.48	136,461	▲ 21	▲ 3.65	▲ 7,173	▲ 1.5%	▲ 5.0%
板紙	304	111.19	33,842	563	80.98	45,569	258	▲ 30.21	11,727	84.9%	34.7%
紙計	1,684	105.41	177,475	1,921	94.77	182,030	237	▲ 10.64	4,555	14.1%	2.6%
紙パルプ事業 その他			40,801			58,970			18,169		44.5%
紙パルプ事業 合計			218,276			241,000			22,723		10.4%
パッケージング・ 紙加工事業			20,129			21,000			870		4.3%
その他			8,443			8,000			▲ 443		▲ 5.2%
合計			246,849			270,000			23,150		9.4%

※1. 洋紙・板紙・紙計において、2016/3期は北越紀州製紙単体、2017/3期は北越紀州製紙単体と江門星輝造紙を合算した数値であり、連結消去を考慮していない。

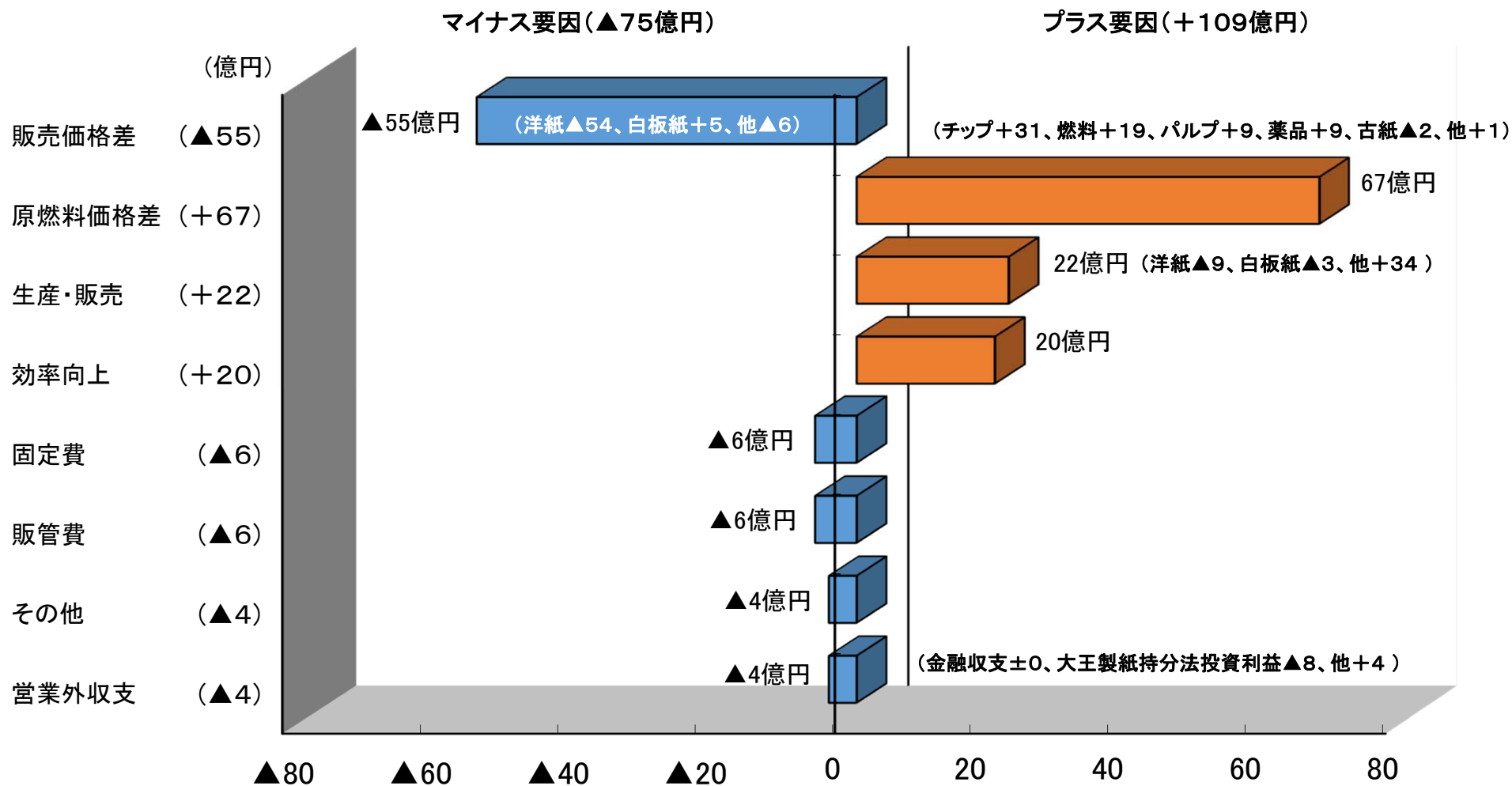
※2. 紙パルプ事業その他は報告セグメント：紙パルプ事業の外部顧客への売上高から紙計を差し引いた数値である。

※3. パッケージング・紙加工事業及びその他は外部顧客への売上高である。

# 2017年3月期予想 連結経常利益 対前年増減要因



【2017年3月期 140億円 - 2016年3月期 106億円 → +34億円】

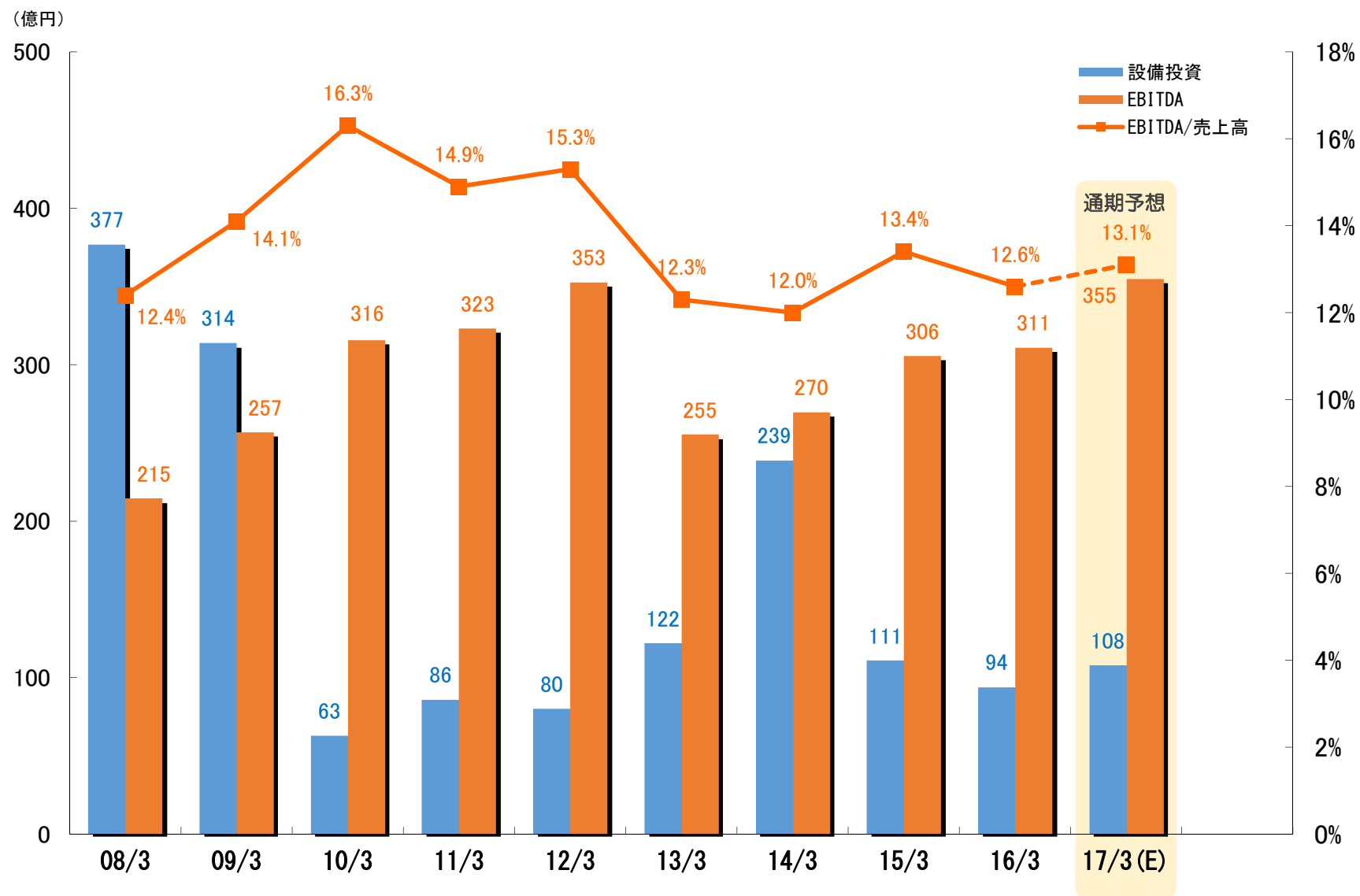


2017年3月期 為替: 115円/\$ ドバイ原油: \$45/bbl	2016年3月期 為替: 120円/\$ ドバイ原油: \$47/bbl
--	--

## 設備投資

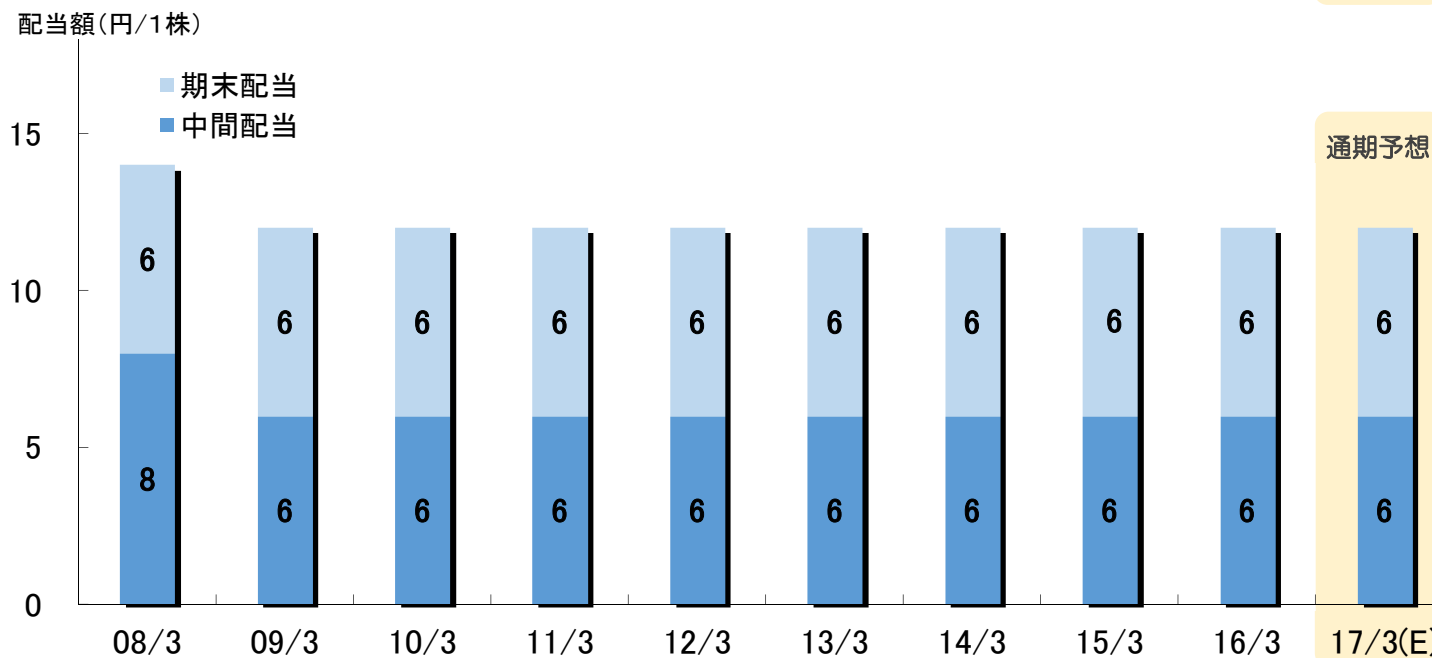
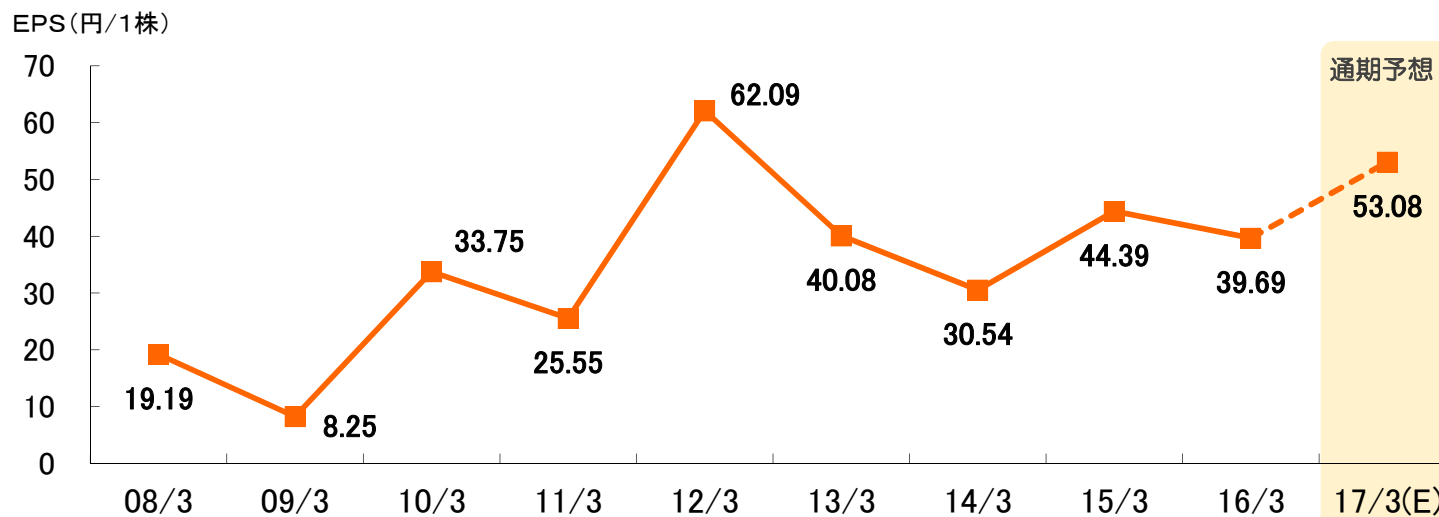
	今年度 投資予定額	完工(予定)
新潟工場 8号回収ボイラー過熱器管更新工事(第1期)	14億円	2016/10
新潟工場 他	35億円	
紀州工場	10億円	
関東工場	15億円	
長岡工場、大阪工場	4億円	
Alpac Forest Products Inc.	19億円	
江門星輝造紙	4億円	
ビーエフ&パッケージ	3億円	
その他子会社	4億円	
<b>今年度設備投資予定総額</b>	<b>108億円</b>	

# 設備投資・EBITDAの推移



EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費

# 利益配当の推移



# 連結主要指標の推移



(単位：百万円)

	2007年度 (08/3期)	2008年度 (09/3期)	2009年度 (10/3期)	2010年度 (11/3期)	2011年度 (12/3期)	2012年度 (13/3期)	2013年度 (14/3期)	2014年度 (15/3期)	2015年度 (16/3期)	2016年度 通期予想
売上高	172,708	182,782	193,951	217,013	230,569	208,280	223,864	228,400	246,849	270,000
営業利益 (営業利益率)	8,330 (4.8%)	8,122 (4.4%)	9,887 (5.1%)	8,742 (4.0%)	10,823 (4.7%)	3,657 (1.8%)	3,307 (1.5%)	6,139 (2.7%)	9,236 (3.7%)	13,000 (4.8%)
経常利益 (経常利益率)	7,891 (4.6%)	6,593 (3.6%)	9,436 (4.9%)	10,148 (4.7%)	13,780 (6.0%)	10,516 (5.0%)	8,480 (3.8%)	11,462 (5.0%)	10,587 (4.3%)	14,000 (5.2%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,074	1,750	7,106	5,296	12,673	8,169	6,105	8,359	7,476	10,000
EPS (円)	19.19	8.25	33.75	25.55	62.09	40.08	30.54	44.39	39.69	53.08
ROE	2.9%	1.3%	5.2%	3.9%	8.9%	5.4%	3.9%	5.2%	4.5%	5.8%
ROA (経常利益)	2.8%	2.2%	2.9%	3.1%	4.2%	3.1%	2.4%	3.3%	3.0%	3.9%
D/Eレシオ	0.72倍	1.02倍	0.99倍	0.88倍	0.79倍	0.82倍	0.87倍	0.74倍	0.77倍	0.68倍
有利子負債	101,024	137,060	136,640	121,156	117,144	129,137	136,387	123,724	129,585	120,000
減価償却費	12,325	17,348	21,361	22,496	22,177	19,624	19,070	19,006	19,552	20,500
EBITDA	21,455	25,694	31,579	32,336	35,281	25,537	26,972	30,581	31,122	35,500

EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-負ののれん償却費



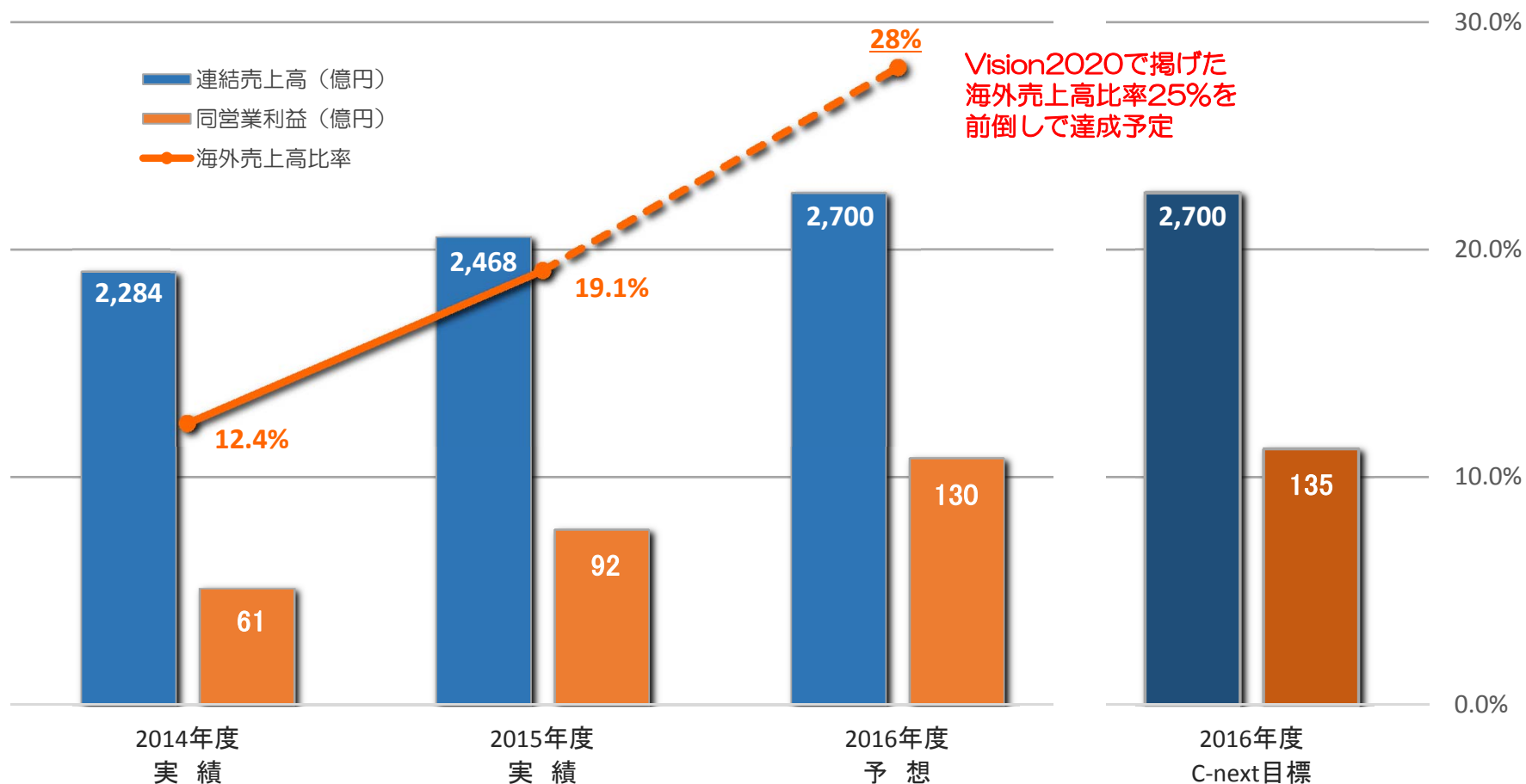
# 中期経営計画 C-nextの進捗状況 ①



C-next 連結経営目標 (2016年度)	
売上高	2,700 億円
営業利益	135 億円
売上高営業利益率	5% 以上
EBITDA	330 億円



連結経営予想 (2016年度)	
売上高	2,700 億円
営業利益	130 億円
売上高営業利益率	4.8%
EBITDA	355 億円



## ■ 事業構成の変革と持続的成長の実現に向けた海外事業展開の推進

中国における白板紙事業の展開



カナダにおけるパルプ事業の展開

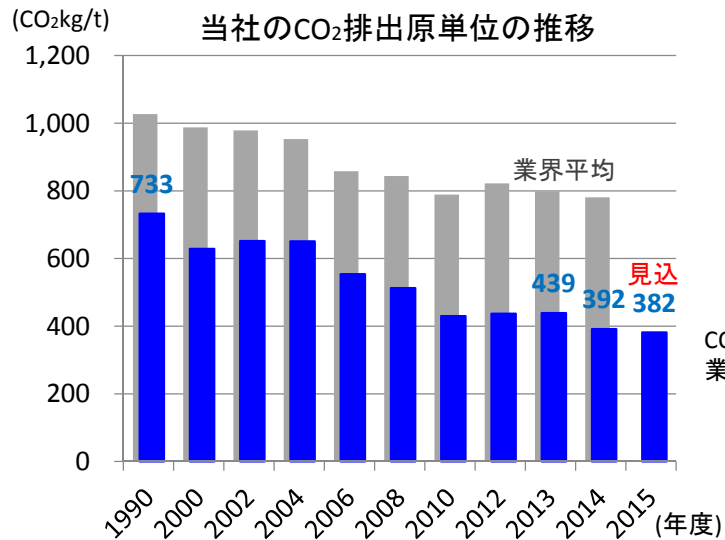


フランスにおける特殊紙事業の展開

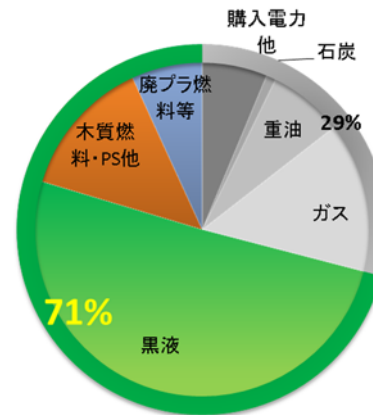


海外事業の展開に伴い、アジア、北米、欧州に生産拠点を拡大  
グローバル展開の礎を築いた

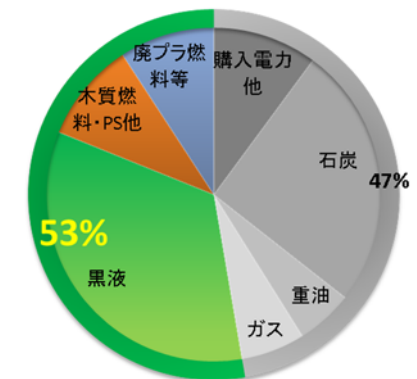
## ■ 環境への取り組みの深化



当社のエネルギーソース内訳



業界平均のエネルギーソース内訳



当社は業界平均と比較し、CO<sub>2</sub>ゼロカウントエネルギー使用比率が高い (その差 約20%)

本資料に掲載されている見通し等に関する内容は、決算説明会時点における各種の前提に基づいたものであり、その実現性を保証するものではありません。  
また今後の種々の要因により、将来の目標値や施策が異なっていく場合があります。

#### 本資料のお問い合わせ先

北越紀州製紙株式会社 企画管理部  
03-3245-4680